※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編化学基礎　（東京書籍）						
副教材等	基本新ステップノート化学基礎　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学は「物質」を扱う学問です。化学基礎の授業では、小中学校の理科の内容を土台として、現象を化学的なものの見方・考え方で捉えていきます。また、物質量 mol という単位を中心に、気体の体積 L、質量 g を自在に換算し、化学反応式と関連付けながら量的関係の理解を深めていきます。

２　学習の到達目標

・日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに科学的に探究するために必要な実験手法を身に付ける。
・実験や観察などを通して、現象や結果を考察し、探究する力を身に付ける。
・物質とその変化に主体的にかかわり、科学的に探究しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基礎的な化学の内容について理解するとともに、科学的に探究するために必要な実験手法を身に付けている。	・基礎的な化学の内容について、問題を見出し、見通しをもって実験などを行っている。 ・科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。	・基礎的な化学の内容について、主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">前期</td><td>化学と人間生活</td><td>・化学とは何か
・物質の成分と構成元素</td><td rowspan="2">a:物質の分離や精製、単体と化合物、三態などについて理解しているとともに、基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。
b:元素や周期表、化学結合などについて、問題を見出し、見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。
c:原子の構造や電子配置などに関する事物・現象について主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</td><td>授業
プリント
定期
考査</td><td>授業
プリント
定期
考査</td><td>レポート
振り返り
シート</td></tr>
<tr><td>物質の構成</td><td>・原子の構成と
元素の周期表
・化学結合</td><td>授業
プリント
定期
考査</td><td>授業
プリント
定期
考査</td><td>レポート
振り返り
シート</td></tr>
<tr><td>後期</td><td>物質の変化</td><td>・物質量と化学反応式
・酸と塩基
・酸化還元反応</td><td>a:物質量と化学反応式などについて、基本的な概念や原理・原則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な基本操作や記録などの技能を身に付けている。
b:酸・塩基と中和などについて、問題を見出し、見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。
c:酸化と還元などについて主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</td><td>授業
プリント
定期
考査</td><td>授業
プリント
定期
考査</td><td>レポート
振り返り
シート</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度